

科 目 名		学年	
情報処理 I : Information Processing I		1C	
教 員 名 杉本憲司 : SUGIMOTO Kenji			
単 位	授業時間	科目区分	
1	90分×15回	履修	
授 業 概 要	情報処理の入門として、まず、コンピュータによるネットワーク構築について説明する。更に、パソコンやキーボードの使用に慣れ親しんでもらい、その中でワープロやプレゼンテーションなど基本的なアプリケーションソフト(主にMicrosoft Office)の使用方法を紹介する。		
到達目標		評価方法	
1)ネットワークコンピュータの使用上のマナーを述べるができる。 2)コンピュータ各部の名称と機能を説明できる。 3)基本アプリケーションソフトウェアを使いこなすことができる		①期末試験(50%)、②レポート(50%)で評価する。	
学習・教育目標		(B) JABEE基準1(2)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	情報倫理 I	本講義のアウトライン、パソコンの基本操作、コンピュータセキュリティについて説明する。
	第2	情報倫理 II	情報倫理ガイドライン、セキュリティ管理規定の概要を説明する。
	第3	情報倫理 III	ネットワーク社会と情報モラルについて説明する。
	第4	Windows入門 I	スタートメニューの利用と基本操作について説明する。
	第5	Windows入門 II	アクセサリ、ファイル管理について説明する。
	第6	日本語ワープロ I	ワープロのしくみと特徴、基本操作について説明する。
	第7	日本語ワープロ II	ワープロの文書編集について説明し、文章作成方法について説明する。
	第8	日本語ワープロ III	ワープロの図形と表作成について説明する。
	第9	表計算 I	表計算ソフトの基本操作を紹介し、データ入力方法について説明する。
	第10	表計算 II	表計算ソフトを用いた演算を行い、演習課題の作成方法について説明を行う。
	第11	表計算 III	表計算ソフトを用いたグラフの作成を行い、演習課題の作成方法について説明を行う。
	第12	プレゼンテーション I	プレゼンテーションソフトの基本操作を紹介し、基本操作について説明する。
	第13	プレゼンテーション II	プレゼンテーションソフトを用いた演習課題の作成方法について説明する。
	第14	プレゼンテーション III	プレゼンテーションソフトを用いた演習課題の発表方法について説明する。
	第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う。
自学自習の内容		演習レポートを課す。	
関連科目			
教科書		情報リテラシーの基礎(切田節子、近代科学社)	
参考書			
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。	
副担当教員			
備考			